

ときつちよう　　うちどく　　すいしん
時津町は「家読」を推進しています

たまには テレビをけして

ていがくねん　む　　ねん　　なつごう
低学年向け　　2026年　　夏号



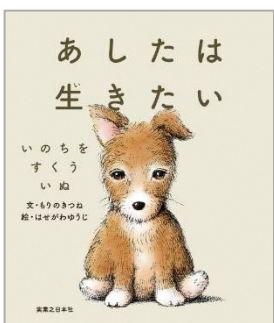
ときつちようりつときつとしょかん
発行：時津町立時津図書館

うちどく 家読とは

かぞく　みな　で　好きな　ほん　を　読んで、　よんだ　ほん
家族みんなで好きな本を読んで、読んだ本
について話す。これが「うちどく（家読）」

です。むずかしいルールはいりません。
家族みんなでルールを決めてはじめてみま
しょう。

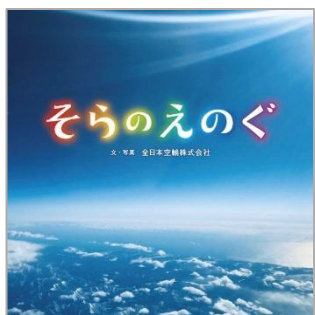
かぞく　おな　ほん　よ　　おとうさん
家族で同じ本を読みあったり、おとうさん
やおかあさんに読み聞かせをしたりと楽しい
時間を過ごしましょう。



『あしたは生きたい』

もりの　きつね/文　はせがわ　ゆうじ/絵
（実業之日本社）

にんげん
人間にすてられ「あした」がこないかも
しれないと思っていたこいぬは、ある日、
きゅうじょけん　くねん　はじ
救助犬としての訓練を始めます。そして、
おお　じ　しん　お　　ひ　　こ
大地震が起こったあの日。「あした」が来
ないかもしれないと思った人々の前に現れ
たのは…。「あした」がある　しあわ　どうぶつ
いのちについて家族で考　えてみませんか？



『そらのえのぐ』

全日本空輸株式会社/文　写真
（フレーベル館）

ひ　こう　き　　ひと
飛行機ではたらく人たちは、そらから「え
のぐ」がとれるそう。

　　どうということかって？そらって、青だけで
はなく、いろいろな色に変わるそうです。その
いろ　あつ
色を集めることができるってすてきだね。

　　きいろやみどりやむらさきなど、きれいで
めずらしいそらの写真が見られる絵本。
　　あなたの好きなそらの色は、なに色？



『ぱびぷぺぽっつん』
神沢　利子/[ほか]著　市河　紀子/編
西巻　茅子/絵（のら書店）

し
詩ってなんだかむずかしそう、、、。
そんなあなたにおすすめの詩の本です！
たにかわしゅんたろう　し　ほん　かんざわとしこ
谷川俊太郎、まどみちお、神沢利子などの
し　じん　こ　　あ　　うつく
詩人が子どものために編んだ、やさしく美　し
いことばたちがあなたを詩の世界へと案内し
ます。
よ　　ひ　　び
読んだらきっと、日々のちょっとしたこと
かが　　かがや
が輝いてみえるはず！



『よわいかみつよいかたち』

かこ　さとし/著　絵（童心社）

はんぶん　き　　ほん　　ほん　　うえ　　はし
はがきを半分に切って、本と本の上に橋を
かけるようにおきます。その紙の上に、10円
たま　　かみ　　うえ　　えん
玉のおもりをひとつづつのせてみましょう。
4　このせたところで、紙はまがっておちてし
　　まい　　まい
まいました。1枚だとよわいので、つぎは2枚
かさねてみると…。
なつやす　　じ　　ゆ　　うけんきゅう　　いっさつ
夏休みの自由研　究にぴったりの一冊です。



『おしろのばん人とガレスピー』
ベンジャミン・エルキン/ぶん　ジェームズ・
ドーハーティ/え　小宮　由/やく
（大日本図書）

せかいじゅう　だれ　　め　　さんきょうだい　　おう
世界中の誰よりも目がいい三兄弟は、王
さまから門番に任命されます。そして、この
さんきょうだい　　もの
三兄弟をだませた者にはダイヤモンドをあ
しらったメダルが渡されることになりました
た。いろいろな人の嘘を見やぶって、有名に
なった三兄弟の顔からは笑顔がきえまし
た。三人にまた笑ってほしい男の子はいい
さくせん　　おも
作戦を思いつきます。



『わにくんのだめだめアイス』

すみくら　ともこ/　作
（みらいパブリッシング）

ある日、わにくんは川に遊びに行こうと
ぶたくんをさそいました。ぶたくんは、あ
みをさがしてくるからと、食べかけのアイ
スをわにくんにあずけます。でも、なか
なかもどってこないぶたくん…。アイスはど
うなっちゃうの？

わにくんのなやむシーンが、とてもかわ
いいのでぜひ注　目！